

# 名古屋市立昭和橋小学校の概要

## 創立

昭和13年7月4日

403人(昭和13年, 創立当時)

1973人(昭和34年, 最多時)

## 校章とその由来

昭和13年10月30日制定

昔から伝わる八咫鏡(やたのかがみ)の中に、「昭和橋小」と書かれている。鏡は毎日磨かないと、くもってしまう。校章には、昭和橋小の子どもたちが、学校で毎日心を磨き、すくすくと伸びてほしいという願いがこめられている。

## 学区の特色

名古屋市中川区の南東部に位置し、住宅と工場が混在。学区の中央部を東西に国道1号、南北に名古屋環状線(太平通小碓通)が通る。

## 沿革

昭和13年 昭和橋尋常小学校として開校

昭和22年 名古屋市立昭和橋小学校となる

昭和53年 玉川小学校独立

昭和56年 学校安全優良校文部大臣表彰

昭和58～60年 文部省指定体力づくり推進校

昭和60年 掖済会病院内学級(つくし学級)開設

平成13～15年 新世紀学校づくり推進事業

平成26年 特別支援学級(ひまわり学級)開設

## 学校目標

### 児童一人一人の可能性の伸長と望ましい人格の形成

- (1) 基礎的・基本的な学習内容の定着を図ります。
- (2) 児童の視野を広げ、自主的に活動するようにします。
- (3) より児童を理解し、児童の安全を守ることに努めます。
- (4) 教職員の自己評価と外部評価を行います。

## 学校教育の努力点

### 「たい」のいる授業を目指して

—自ら学ぶ昭和橋っ子の育成—